

科目名	農業機械	単位数	2単位	学科・学年	畜産総合 科 3年	
使用教科書	農業機械	実教出版	副教材等	なし		
学習目標	<p>農業機械というのは農作業を行うにあたり、作業効率を高めたり、運搬したりするために必要です。本授業では、農業機械の基本的な構造（エンジン構造も含む）、種類（特に畜産専用機械）、操作方法を学び、安全に効率よく作業が行えることを目標に知識を深め、技術の修得を目指します。</p>					
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p>					
	①関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に取り組む姿勢であるか。 ・授業に対し研究心を持っているか。 				
	②思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの整理、資料プリント等が整理されているか。 ・発言の有無。 				
	③技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・学習（実験・実習）態度が適切か。 ・実験、実習内容の理解度があるか。 				
	④知識・理解	定期考査、レポート、資料・ノート整理。				
		評価方法\観点	①	②	③	④
学習態度		◎	◎	◎	◎	毎時間チェックする
定期テスト		—	◎	◎	◎	
履修上の注意	<p>○農場での実習では必ず実習服を着用する。 ○学習評価は、年間の定期考査の結果、実習・授業態度等を総評し評価します。</p>					

※表中の◎は観点の中でより重視するところです。

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
一 学 期	4	1 農業と農業機械 (1) 人間生活と農業機械化 ①人間生活と農業機械	5	農作業と農業機械の関係を学び、各作業における農業機械の大まかな種類や農業機械の発展について学ぶ。	定期考査により理解度を評価し、授業態度、学習への取り組みなどを評価します。 〔学習評価の項参照〕
	5	②農業機械の利用と種類 ③農業機械と安全作業	5	畜産を行う上で、使用する農業機械の種類を学び、安全な運用について学習します。	
	6	2 トラクタの構造と操作 (1) 農業機械の構造とトラクタ ①農業機械の基本的な仕組み ②トラクタの特徴と種類	8	トラクタは水田や畑においていろいろな作業に活躍します。取扱の注意点や整備方法について学びます。	
	7	(2) トラクタの構造と整備 ①トラクタの構造と機能	8	トラクタの仕組みや用途について学びます。	
二 学 期	9	3 原動機の構造と整備 (1) エネルギーと原動機 ①農業生産とエネルギーの変換利用 ②原動機の役割と種類	10	原動機（エンジンやモーター）について仕組みや用途を学びます。	定期考査により理解度を評価し、授業態度、学習への取り組みなどを評価します。 農業機械の運転操作の実際（実技）
	10	(2) 内燃機関 ①内燃機関とその種類 ②4行程サイクルガソリン	10	内燃機関に分類される機械にはどのようなものがあり、それぞれのような特徴があるかについて学習します。	
	11	③2行程サイクルガソリン ④ディーゼル機関	8	ディーゼルエンジンの作動原理を理解するため分解実習を行うことがある。	
	12	4 飼料用収穫・調製用機械 (1) 収穫用機械 (2) 調製用機械	8	飼料作物の収穫・調製用農業機械の種類や具体的な用途について学習し、実際、学校で用いている機械の扱い方を実習による。	
三 学 期	1	5 農業機械の整備と保守 (1) 農業機械の整備 6 農作業による事故と健康障害 (1) 農作業による事故の実態 (2) 事故防止の要素 (3) 農作業と健康障害	8	農業機械の基礎的な整備の方法を学び、農業機械使用における事故やその防止方法について学ぶ。	定期考査により理解度を評価し、年間の定期考査の平均、授業態度、学習への取り組みなどを総合評価します。
	2				
	3				
			70		